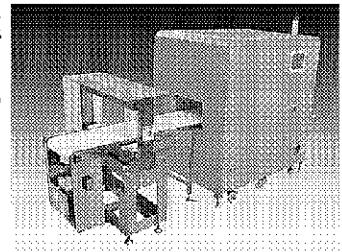


超電導の金属検出装置

アドバンス
フードテック
よつ葉乳業に納入

豊橋 磁気関連検査 装置製造のアドバンスフードテック（愛知県豊橋市、鈴木周一社長、0532・299・9033）は、超電導式磁性金属検出装置を豊橋技術科学大学と共同開発し、このほどよつ葉乳業（札幌市）十勝王管工場のチーズ製造ラインに納入した。製品名は「マイクロデラックス」。この影響を受けずに、食品に混入しているステンレスなどの微小金属を検出し、写真。凍結や塩分を含むといった中身の状態や包装材料などによつ葉乳業（札幌市）十勝王管工場のチーズ製造ラインに納入した。品に混入しているステンレスなどの微小金属を検出する。写真。凍結や塩分を含むといった中身の状態や包装材料などによつ葉乳業（札幌市）十勝王管工場のチーズ製造ラインに納入した。品に混入しているステンレスなどの微小金属を検出する。



法に比べ精度が高いのが特徴。直徑〇・五ミ以下
の磁性金属にも対応し
条件次第で〇・一ミ程度
まで検出可能という。
価格は小型装置が七百
万—九百万円、大型装置
が二千万—三千万円。今
後は医薬・化粧品メーク
ーなどにも販路を広げて
いく考えだ。

豊橋地域は文部科学省の都市エリア産学官連携促進事業に採択されており、今回は同事業で生まれた製品が販売に成功した初事例となる。